

倫理法人会は、まず経営者自身が純粋倫理を学び、活力に満ちた人間に変わること、社員が変わり、社風が変わり自社の繁栄を目指すものです。経営に関する“気づき・ヒント”の宝庫です。社員教育に活用する企業もあります。

元気の秘訣は朝にあり!

八代市倫理法人会 **「経営者モーニングセミナー」** **参加無料**

令和6年4月予定表

とき/毎週木曜日 朝6時~7時 ところ/八代グランドホテル

第1854回 **4日(木)**

八代北倫理法人会 事務長
㈱Prime1 代表取締役

伊藤慶輔氏



葉輪読第17条 人生は神の演劇、その主役は己自身である 【人生神劇】

「人生の羅針盤」

会社の大きな経営判断をした時、判断基準となったのが倫理の学びでした。その時の体験をお話します。

倫理経営基礎講座 **10日(水)**

(一社)倫理研究所
法人局 法人アドバイザー **加藤公利氏**
テキスト第23講 終わりを慎む

時間 18:30~19:30
場所 桜十字ホールやつしろ

第1855回 **11日(木)**

(一社)倫理研究所 法人局 法人アドバイザー
大分県倫理法人会 相談役
税理士法人プロスパー 会長

加藤公利氏



葉輪読第1条 今日是最良の一日、今は無二の好機 【日々好日】

「富士山に登ったことがありますか」

一度しかない人生で何かやりたいと夢を見ます。しかし、「夢を叶える人」と「夢のまま終わる人」がいます。その差は何でしょうか?社員旅行を富士登山と決めて、社員を説得できますか?

第1856回 **18日(木)**

法人レクチャー
熊本県倫理法人会 事務長
永田渉税理士事務所 所長代理

永田靖氏



葉輪読第2条 苦難は幸福の門 【苦難福門】

**「役職を受けて実践したことにより
自分に変化が起きた!!」**

単会会長を受ける前と3年間受けた後の倫理に対する自分の中の捉え方や理解の仕方の変化を中心にお話します。

第1857回 **25日(木)**

光の森倫理法人会 専任幹事
㈱オフィステロワール 代表取締役

一文字美穂氏



葉輪読第3条 運命は自らまねぎ、境遇は自ら造る 【運命自招】

「反始慎終 ~今ここに在る幸せ~」

倫理との出逢いによって人生が思いもよらぬ方向へ動き出しました。光の森倫理法人会の立ち上げから現在までの歩みと共に、50年の時を超えて自身の本と繋がるきっかけとなった出来事をお話し致します。

八代市倫理法人会からの「おしらせ」「セミナースケジュール」「がまだす会員紹介」はこちらから確認できます▶



八代市倫理法人会事務局

モーニングセミナー委員会/木村秀信・山下洋介・米村達磨
八代市旭中央通10-1 八代グランドホテル2F TEL. 0965-32-4596

八代市倫理法人会会報 No.107

日々好日 Good Morning!
グッドモーニング

2024年
4月号

情報発信中/

八代市
倫理法人会

一般社団法人
倫理研究所



事務局/TEL.0965(32)4596

活力朝礼見学会を実施しました **2月29日(木)**

宍倉税理士事務所様にて、活力朝礼見学会(2回目)を実施しました。役員と会員合わせて9名の参加でした。前回と比べて短期間の間で、社員の方が笑顔が増えて、動きも変わっていたのに驚きました。朝礼後もミーティングの時の表情も明るく、活気に溢れていて、チームワークの向上も感じました。

朝礼を導入したい、又は参考にしたいと思われる会員様は、3月21日(木)に最後の見学会がありますので、是非気軽に参加してみたいかご検討いただけますでしょうか?役員、事務局までお問い合わせください。あらためて『活力朝礼』の良さを体験する事ができると思います。

倫理経営講演会 副実行委員長 木村 秀信



告知

女性委員会主催/

テーブルマナー講座

会員スピーチ・交流会

日時/ 令和6年4月6日(土) 11:30~13:30

場所/ 八代ホワイトパレス

参加費/ 3,500円 ※先着70名様限定となります。

お問合せ rinri.woman.km@gmail.com

女性リーダー 和田 悦子



八代市倫理法人会事務局

会長/有田明美 広報委員/丸山恵美・豊田昌裕
八代市旭中央通10-1 八代グランドホテル2F TEL. 0965-32-4596

倫理経営基礎講座レポート

2月28日(水)
18:30

講師：法人スーパーバイザー
沖縄県倫理法人会相談役
（有）神谷産業 代表取締役 神谷 善高 氏
会場：桜十字ホールやつしろ
テーマ：第22講「働きの原動力」

本日の基礎講座を通じて、親に感謝することの大切さや、日常生活での行動による孝の表現方法が理解できました。

自分がいかに親に対して自分の想いを伝えられてないかを認識し、親の愛情と献身に報いるために挨拶などの日々の行動を積み重ねていこうと思いました。

行政書士かはなし事務所 金橋 心



次回は 4月10日(水) 18:30~19:30 たった1時間、濃い1時間！会員特権です。夜活お待ちしております！

藤永和広県会長が富士高原研修参加!!

富士研は心の故郷

この度、2月2日～4日まで、富士高原研修所で開催された経営者セミナー(通称:富士研)に11年連続の参加となりました。健康管理のため、経営者は毎年人間ドックを受診しますが、肉体と同様に、心もストレスや環境の変化で知らない間に傷ついています。私も毎年、富士研にゆく度に、ポロポロの心が修復され、親、先祖に繋がるピュアな自分に生まれ変わることを経験してきました。富士研は頭ではなく、体で純粋倫理を学ぶことができ、足元の日常生活の実践に全て繋がってゆきます。

今回、特に学んだことは、後始末の実践です。後始末には①即行、②美しさ、③報恩という3つのポイントがあり、後始末を徹底することにより、貫徹する力を得ることができると学びました。環境が整うと、心も整い、物事の優先順位が見えてきます。

また、全国の倫理法人会の仲間とも素晴らしい友情を結ぶことができました。相手が抱えている苦難を知ることによって、共感し合う部分が沢山あり、自分と向き合う勇気を頂きました。富士研を一言で表現すると、倫友との実践によ

て、一体感が生まれ、喜働に繋がり、純情な気持ちに変わる場所です。研修所の玄関に入るとき、「ただいま!」、玄関を出るときは「行ってきます!」と言って、今回も帰ってきました。

私にとって、年間3日間だけ寛ぐ第二の故郷とも言える特別の場所です。人間は弱いもので、学び続けないと退歩してしまいます。来年も、再来年も、富士研で学び続け、自己変革の道を歩み続けます。

藤永 和広



毎週木曜日 AM6:00スタート! 3月のモーニングセミナーの様子 3月の毎週の様子はこちら▶



3月7日(木)

八代市倫理法人会 会員
（株）漱石 代表取締役 山本雅子 氏

テーマ/「創業から46年事業承継まで」



3月14日(木)

熊本北倫理法人会 会長
こぐまリスクコンサル(同) 代表社員

高田義久 氏

テーマ/「人のよろこび わがよろこびに」



幹事に新しい仲間が増えました!

はじめまして、行政書士の金橋心と申します。倫理法人会への入会を決めたのは、友人や知人が各地の倫理法人会に所属していたことから、身近に感じたからです。また、周りの経営者からのすすめや、有田会長からの最後の一押しも入会の決め手となりました。

八代倫理法人会の一員として、温かいコミュニティの中でお互いを支え合い、成長していけることを心待ちにしております。



金橋 心

がまだす 会員



がまだす会員紹介 (倫友)

熊本県倫理法人会で学び各方面で活躍しておられる会員の皆様をご紹介します。

倫理法人会には、日本全国で約70,000社、熊本県では約3,000社の会員企業が在籍しており、経営者自身の生き方や会社のあり方を学び、日々実践を重ねることで、トップの自己変革と企業の繁栄を目指す団体です。

詳しくはこちら▶



番外編

能登半島震災「義援金ボックス」ご協力ありがとうございました

モーニングセミナー会場受付に設置し、2月1日時点で5万4千円お預かりしました。ご協力ありがとうございました。8日の合同役員会の際に熊本県倫理法人会で取りまとめ、送金させていただきます。

事務長 福島浩太郎



4月創立記念の会員様

- 川村工業(株) 様
- 協業組合八代清掃公社 様
- (株)ミウラ 様
- 八代たいよう法律事務所 様
- 中村木材(有)みかんの里 様
- (有)宮田組 様
- (株)奉徳工業 様
- たんぼぼ(株) 様
- (株)トソー八代営業所 様
- 協和工業(株) 様
- (有)サポート 様
- (株)マインド 様
- (株)アップグレイス 様
- (有)杉本鉄工建設 様
- 三和リース(株)八代営業所 様

純粋倫理という生活
法則のエッセンスを
凝縮して、わかりやすい
標語にまとめたのが
「万人幸福の菜
十七カ条」です。

十二. 得るは捨つるにあり
【捨我得全】
物事がいつも順調に運ぶとはか
ぎらない。どうにもならない絶体
絶命のときは、思い切つて欲心を
捨ててしまおう。ときには命すら
投げ出す覚悟を決める。そうす
ると、思いもよらぬ好結果が生じ
る。私情雑念をさつぱりと捨て
て、明朗な心に達したとき、必ず
危難から逃れられる。

十三. 本を忘れず、末を乱さず
【反始慎終】
枝葉のことには気をつけるが、何
事につけても本を忘れがちな。初
心を忘れ、受けた恩を忘れるから、
いつしか怠り、過ちをおかす。常に
本を忘れず、また後始末をきちん
とすること。とりわけわが命の本
である両親の恩を思い、祖先を敬
う心を培おう。